

訂正版

※訂正箇所は下線部

福島第一原子力発電所の状況

2015年9月15日
東京電力株式会社

<1. 原子炉および原子炉格納容器の状況> (9/15 11:00 時点)

号機	注水状況		原子炉压力容器 下部温度	原子炉格納容器 圧力	原子炉格納容器 水素濃度
1号機	淡水 注入中	給水系：約2.6 m ³ /h	27.4 °C	0.5 kPa g	A系： 0.01 vol%
		炉心スプレイ系：約1.9 m ³ /h			B系： 0.00 vol%
2号機	淡水 注入中	給水系：約2.1 m ³ /h	33.2 °C	4.50 kPa g	A系： 0.03 vol%
		炉心スプレイ系：約2.4 m ³ /h			B系： 0.04 vol%
3号機	淡水 注入中	給水系：約2.0 m ³ /h	31.8 °C	0.26 kPa g	A系： 0.05 vol%
		炉心スプレイ系：約2.2 m ³ /h			B系： 0.06 vol%

<2. 使用済燃料プール(SFP)の状況> (9/15 11:00 時点)

号機	冷却方法	冷却状況	SFP 水温度
1号機	循環冷却システム	運転中	27.5 °C
2号機	循環冷却システム	運転中	27.0 °C
3号機	循環冷却システム	運転中	23.2 °C
4号機	循環冷却システム	運転中	22.8 °C

※ 各号機 SFP および原子炉ウェルヘビドロジンの注入を適宜実施。

<3. タービン建屋地下等のたまり水の移送状況>

号機	排出元	→	移送先	移送状況
2号機	タービン建屋	→	集中廃棄物処理施設(高温焼却炉建屋)	9/11 16:58 ~ 9/15 5:39 移送実施 9/15 11:03 ~ 移送実施中
3号機	タービン建屋	→	集中廃棄物処理施設(プロセス主建屋)	9/14 10:14 ~ 9/15 5:32 移送実施

<4. 水処理設備および貯蔵設備の状況> (9/15 11:00 時点)

設備	セシウム 吸着装置	第二セシウム 吸着装置 (サリ-	淡水化装置 (逆浸透膜)	淡水化装置 (蒸発濃縮)	多核種 除去設備 (ALPS)	増設多核種 除去設備	高性能多核種 除去設備
運転 状況	運転中	運転中*1	水バランスを みて断続運転	水バランスを みて断続運転	ホット 試験中*2	ホット 試験中*2	ホット 試験中*2

*1 フィルタの洗浄、ベッセル交換を適宜実施。 *2 高性能容器(HIC)交換等を適宜実施。

<5. その他>

- 2014/6/2～ 陸側遮水壁工事を開始。
- 2015/4/30 12:00～ ブライン(不凍液)循環設備の健全性や地下水の流れによる影響等の確認のため1～4号機建屋の山側(18 箇所)を対象に試験凍結を開始。
- 2015/5/27～ 構内で今後使用しないフランジボルト締めタイプのRO濃縮水貯槽の解体作業を開始。
- 2015/9/10～ 海側遮水壁について、鋼管矢板の打設作業を再開。
- 2015/9/14 17:35 頃 H6タンクエリアにおいて、内堰から雨水が漏れいしていることをタンクパトロール中の協力企業作業員が発見した。漏れい箇所は、配管貫通部1箇所と鋼鉄製の堰の平板と平板を接続する補強用の鋼材との接合部2箇所の計3箇所。
漏れい状況は、配管貫通部1箇所については約5cm の幅で、鋼鉄製の堰の平板と平板を接続する補強用の鋼材との接合部2箇所については約1cm の幅で、それぞれ壁伝いに流れている状況。

外堰の排水弁は9月13日より閉止しており、外堰から外部への漏えいはない。
H6タンクエリア外堰内に溜まっている雨水について、9/14 19:25 から吸水マットにより回収を行い、21:38に完了。

H6タンクエリア内堰内に溜まっている雨水について、9/14 20:08より9/15 13:12まで、H4北タンクエリア内のタンクに移送実施。

漏えいを確認した3箇所について、止水措置を行い、3箇所とも漏えいは数秒に一滴程度になったことを確認。漏えい箇所には、漏えい水の拡大防止のため吸水マットを設置。

9/15 7:25頃、現場確認を実施した当社社員が内堰からの雨水の漏えいが確認された3箇所において、漏えいが停止していることを確認。

<H6タンクエリア内堰内の雨水>

・セシウム 134: 検出限界値 (0.64Bq/L) 未満

・セシウム 137: 1.7Bq/L

・全ベータ : 300Bq/L

※外堰内の雨水については、少量のため採取できず。

・2015/9/15 1号機使用済燃料プール水の浄化作業を開始予定。

【1号機原子炉建屋カバー解体作業】

・2015/3/16 1号機の原子炉建屋カバー(以下、建屋カバー)解体工事に向けて準備工事を開始。

5/15 6:45～5/20 13:11 建屋カバー屋根パネルからの飛散防止剤の散布作業を実施。当該作業期間中において、ダストモニタおよびモニタリングポストのダスト濃度等に有意な変動なし。

7/17 7:06～7/21 9:10 建屋カバー屋根パネル貫通孔からの飛散防止剤の散布作業が終了。

7/28～ 建屋カバー屋根パネルの取り外し作業を開始。

【海水配管トレンチ立坑閉塞充填作業状況】

【2号機】・2015/6/30 海水配管トレンチ内の滞留水 約 4,500m³の除去完了。 7/10 充填完了。

【3号機】・2015/7/30 海水配管トレンチ内の滞留水 約 5,500m³の除去完了。 8/27 充填完了。

【4号機】・2015/4/15～ 海水配管トレンチの閉塞を目的として、開口部への閉塞材料の充填作業を実施中。

【サブドレン他水処理施設の状況】

・2015/9/3 サブドレン他水処理施設運用開始。

・一時貯水タンクBの分析結果[採取日:8/19]が当社および第三者機関による分析結果が同等の値であり、運用目標値を満足していることを確認したことから、9/15 10:06に海洋への排水を開始。同日 15:44 排水を停止し、16:18に排水停止状態に異常がないことを確認。排水量は 817m³。

【地下水バイパス揚水井の状況】

・地下水バイパス揚水井 No.1～12 のサンプリングを継続実施中。

・地下水バイパス一時貯留タンクグループ2の当社および第三者機関による分析結果[採取日 9/2]については同等の値であり、ともに運用目標値を満足していることを確認。

【1～3号機放水路の状況】

※1～3号機放水路については、1号機放水路上流側立坑および2号機放水路立坑において、セシウム 137 の濃度が上昇したことから定期的に水質調査を実施。

<最新のサンプリング実績>

・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

【構内側溝に敷設されている耐圧ホースからの漏えいについて】

<K排水路排水口のサンプリング実績>

・9/14 採取した測定結果については、セシウム 134、セシウム 137、および全ベータの値が、前日の分析結果よりも低下していることを確認。引き続き、継続監視を行う。

【H4,H6エリアタンク周辺観測孔(周辺排水路含む)の状況、タンクパトロール結果関連】

<H4エリア周辺のサンプリング実績>

・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

<H6エリア周辺のサンプリング実績>

・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

<福島第一構内排水路・南放水口のサンプリング実績>

・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

【タービン建屋東側の地下水調査／対策工事の実施状況】

＜地下水観測孔サンプリング実績＞

・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

＜海水サンプリング実績＞

・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

【地下貯水槽からの漏えいに関する情報および作業実績】

＜地下貯水槽サンプリング実績＞

・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

以上